

記入例

記入日または提出日を記入してください。

様式第4号(第6条関係)

令和 年 月 日

※ 団地 号

携帯電話の番号でも可

特定公共賃貸住宅入居申込書

(自宅電話 0772 - 69 - 0001)

申込書	現住所	京都府京丹後市大宮町口大野226番地 ○○アパート					
	氏名	山田 一郎 生年月日 S63 年 6 月 3 日生					
	勤務先の名称 所在地	株式会社▲▲商事 京都府京丹後市峰山町杉谷889番地 (電話 0772 - 69 - 0712)					
入居者及び同居者	氏名	続柄	生年月日	職業	1年間の収入額	備考	
	山田 一郎	本人	S63. 6. 3	会社員	3, 000, 000		
	山田 花子	妻	H1. 11. 11	パート	2, 000, 000		
	山田 太郎	子	R6. 1. 1				
現在の住宅の使用関係		自家 借家 間借り 同居 その他(アパート)					
住宅に困っておられる事情	現在住んでいるアパートの家賃が高額で、毎月の家賃の支払いが難しいため				申込書付	※ 第 号	

課税証明書に記載の収入金額を記入してください。
(給与支払証明書を提出される場合は空欄でかまいません)

申請理由は、具体的に書いてください。

備考 1 該当する事項を○で囲んでください。

2 申込みは、募集の都度1世帯1戸です。同一世帯で2戸以上申し込まれますとすべて無効となります。

3 住宅困窮理由は、例えば「結婚のため」「立ち退き要求のため」「家賃高額のため」など、できるだけ具体的に困っておられる事情を記入してください。

4 申請に虚偽があった場合や不正の行為によって入居した場合は、たとえ入居許可後でも、条例第29条(住宅の明渡請求)の規定により、住宅を明け渡さなければなりません。

5 ※の欄は、記入しないでください。

住宅の状況

家族と同居、アパートで住んでいて部屋に備え付けられている場合は「専用」シェアハウス等、入居者みんなで1つの場所を使う場合は「共同」に丸をしてください。

見取図含む)が無いように全ての項目に回答して下さい。

同居・借家・間借り 階 アパート 3階 社宅・寮・
住宅・その他()

に住んだ時期 R1 年 1 月頃

に入居した時期 S64 年 6 月頃

構造 木造・鉄骨・鉄筋コンクリート・その他()

90,000 円・敷金 240,000 円・礼金 90,000 円

氏名 花田 次郎 住所 わかれば 電話 わかれば

契約期間 3 年間・次回契約更新 R6 年 10 月 10 日

7 炊事場(共同・専用)、水道(共同・専用)、便所(共同・専用)、風呂(有)

8 畳の間 8 帖 帖 帖 帖 帖 板の間 5 帖 帖

通勤時間等、利用する交通機関名 自動車 所要時間 30分 所要経費 わかれば

現在住んでいる住宅に同居している人数(入居申込者含む) 3 人

申込者の収入状況 会社員等(正職員・パート・派遣)、自営業、無職、その他()

親等と同居の場合は、現状の同居者人数を記入してください。

契約書に記載があり、間違いなければその通りに記入をしてください。記載がない場合は、畳の場合は畳数を、板の場合はおおよその大きさを記入してください。

公営住宅へ入居していたかの有無 有 無 団地 退去時期 年 月

付近見取図

からわかりやすく記入して下さい。
(隣の建物の名前も記入して下さい。)

北

西

東

南

勤務先付近見取図

目標物等からわかりやすく記入して下さい。
(隣接する隣の建物の名前も記入して下さい。)

北

西

東

南

記入が難しければ、グーグルマップなどを印刷したものを別途添付していただいても大丈夫です。

収入がある方全員分の勤務先地図が必要です。(勤務者2名以上の場合、それぞれの地図にどなたの職場なのかを記入してください)

★収入のある方が2人以上の場合、全員の勤務先見取図を記入して下さい。
(別の用紙で記入のこと。)

現在別居の家族と同居する場合や、婚約者と同居する場合のみ記入してください。

婚約者と同居する場合は、入居可能日までに婚姻し、入居は入籍後に可能となります。状況が変わった場合は、無効となります。

◆婚約者または別居親族がある場合の記入欄を記入してください。

婚約者又は別居親族	1. 住宅の状況 自家、同居、借家、間借り、アパート、その他() 家賃_____円/月、敷金_____円、礼金_____円 炊事場(共同・専用)、水道・洗面(共同・専用)、便所(共同・専用)、 風呂(有・無) 畳の間____帖 ____帖 ____帖 ____帖 ____帖 板の間____帖 ____帖 2. 職業 会社員、学生、家事手伝い、その他()
婚約証明	本人氏名_____ 婚約者氏名_____ 上記の両名は婚約中で、令和 ____年 ____月 ____日結婚予定であることを証明します。 仲人(又は婚約者の父母) 氏 名 _____ ⑩ _____ 歳 現住所 _____(電話 _____ - _____ - _____) 職業及び勤務先 _____
別居親族又は婚約者のある場合	私は指定される入居期日から10日以内に同時入居することを誓約します。 同居予定者・婚約者 氏 名 _____ ⑩ _____ 電 話 _____ 現住所 _____
現在別居している親族と同居する理由	

◆低階希望記入欄

氏 名	年齢	続柄	手帳番号	発行者 障害者名又は症状

注) 心身障害者・高齢者等がおられて高い階に入居できない方については部屋割りの参考にしたいと思っておりますので、当てはまる場合は記入するとともに医師の診断書又は身体障害者手帳の写しを添付して下さい。

給 与 支 払 証 明 書

様

下記のとおり給与を支給したことを証明します。

記

R8.1.2以降に転職、就職した方のみ提出。
現在の職場での証明を受けてください。

勤務3か月に満たない場合は、働いた月数分の源泉徴収票等(収入のわかるもの)を提出してください。

年 月 日	支 払 金 額	備 考
	給 与(諸手当等含む総支払額)	
令和 年 月 日	円	
令和 年 月 日	円	
令和 年 月 日	円	
令和 年 月 日	円	
令和 年 月 日	円	
令和 年 月 日	円	
令和 年 月 日	円	
令和 年 月 日	円	
令和 年 月 日	円	
令和 年 月 日	円	
令和 年 月 日	円	
	賞 与	
令和 年 月 日	円	
令和 年 月 日	円	
令和 年 月 日	円	
	その他	
令和 年 月 日	円	
令和 年 月 日	円	

※ 支払金額は控除前の金額です。

令和 年 月 日

会社の社印等がないと無効となります
のでご注意ください。

印

- ◎ 契約者若しくは同居者が、令和8年1月以降に就職もしくは転職により3ヶ月以上勤務された場合は、現在の勤務先から給与支払証明をしていただいでください。
- ◎ 会社の様式等があり、給与支払証明内容を満たすものであれば、書式は問いません。

暴力団排除の措置を講じるための連携に関する協定書に基づく
警察等関係機関照会同意書

下表に記載した、私及び私と現に同居し、または同居しようとする親族が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員でないことを警察等関係機関に照会することに同意します。

京丹後市長 様

令和 年 月 日

記入日または提出日を記入してください。

氏名 山田 一郎

氏 名	生 年 月 日	入 居 者 と の 続 柄	住 所	備 考
山田 一郎	S63・6・3	本人	京都府京丹後市大宮町口大野226番地 ○ ○アパート	
山田 花子	H1・11・11	妻	同上	
山田 太郎	R6・1・1	子	同上	
	・ ・			
	・ ・			
	・ ・			
	・ ・			

※入居を希望する者、入居を希望する者と現在同居する親族（別世帯含む）を全て記載してください。

提出不要です。
世帯の月額所得計算をされたい方は、ご活用ください。
申込のため月額所得が知りたいが、計算方法がわからない方は、課税証明書等をもって都市計画・建築住宅課までお越しください。

収入基準計算表

課税証明書に記載があります。

入 居 予 定 者	生 年 月 日	続柄	年 齢	職業・学 生	給 与	過去1年間の収入	
	氏 名				給 与 その他の 所得	総収入金額	総所得金額
	S63年6月3日	本人		会社員	給 与	3,000,000円	1,920,000円
	山田 一郎				その他の 所得		
	H1年11月11日	妻		パート	給 与	2,000,000円	1,220,000円
	山田 花子				その他の 所得		
	R6年1月1日	子					
	山田 太郎						
	年 月 日						
	年 月 日						

ア〜カは、課税証明書に記載がある・案内書P.12の要件に当てはまるという控除があれば、その控除をしてください。

キは、税金上の扶養に取っていても、同居する方がいる場合は控除として計算できます。

クは、それぞれの課税証明書の「所得」としてあがっている金額によります。

- 所得が10万円未満の場合はその額を控除。
(例: 所得5万円→5万円の控除)
- 所得が10万円以上ある場合は10万円の控除ができます。
(例: 所得200万円→10万円の控除)

備考	遠隔地扶養者の氏名					総所得 計	3,140,000 (A)
控 除 額	ア	老人扶養控除 名×10万円	エ	特別障害者控除 名×40万円	キ	同居親族控除 2名×38万円	控除額計 (B) 96 万円
	イ	特定扶養親族控除 名×25万円	オ	寡婦控除 名×27万円		配偶者控除 名×38万円	
	ウ	障害者控除 名×27万円	カ	ひとり親控除 名×35万円		遠隔の扶養親族 名×38万円	
	ク	給与所得・年金所得にかかる基礎控除振替分の控除 2名×10万円					

(A) 家族全体の所得金額	−	(B) 控除額合計金額	=	世帯の年間所得	÷ 12ヶ月 =	世帯の月額所得
3,140,000		960,000		2,180,000		181,666

※ 世帯の月額所得の結果を P 9 の「当初入居者負担月額」の表に照らし合わせて、減免後の家賃を参照して下さい。

※ 世帯の月額所得が158,000円未満となった場合は、特公賃住宅の応募は出来ません。

※ 計算結果に不安がある場合は、課税証明書等を持って建設部 都市計画・建築住宅課にご相談下さい。

ここの金額が、158,000円〜487,000円の方が入居(申込)可能となります。
(158,000円以下は申込不可)